

# “ 住みたくなるまち、住み続けたくなるまち 北栄町 ”

## ～3つの「育む」で創る、確かな未来～

### 令和8年度 北栄町当初予算の概要

令和8年3月 企画財政課

令和8年度の北栄町一般会計当初予算は、歳入歳出総額 139 億 3,400 万円（対前年度比 28.7% 増）となりました。青山剛昌ふるさと館の再整備及び中央公民館大栄分館の建替整備の最終年度にあたり、投資的経費として 41 億 6 千万円（一般会計総額の約 30%）を計上したことが主な要因です。このほか、物価高騰支援策、災害対策、子育て支援策、農業者支援策など、住民のニーズや喫緊の課題解決に向けた着実な取組みについても積極的に盛り込み、当初予算として過去最大額となる事業費を計上しました。

これまでの「礎（いしずえ）」を築く段階から、積み上げてきた施策が町民の暮らしの中で具体的な「形」となる、いわば「結実」に向けた一步を踏み出す年として、次の3つの『育む』という柱のもと、「住みたくなるまち、住み続けたくなるまち」の実現に取り組みます。

#### ≪ 3つの『育む』取り組み ≫

- 1 『暮らしの安心』 物価高と災害から町民の日常を守ります
- 2 『地域の誇りと活力』 誇れる農業を次世代につなぎ、農・商・工の現場で稼ぐ力を支えます
- 3 『次世代への責任』 将来を担う子どもたちと未来の環境を守ります

#### (1) 予算の概要

##### < 令和8年度北栄町当初予算額 >

一般会計	139 億 3,400 万円	(対前年度比 + 28.7%)
特別会計及び公営企業会計（支出）	67 億 6,731 万円	(対前年度比 + 2.6%)
総 額	207 億 131 万円	

##### ○一般会計【歳入】

町税については、個人住民税の増により対前年度比 3.4% 増の 15 億 2,845 万を計上しました。また、青山剛昌ふるさと館再整備事業が大きく影響し、その財源となる国庫支出金は 20 億 8,935 万円（対前年度比 54.9% 増）、町債は 29 億 2,510 万円（対前年度比 280.0% 増）と大幅な増額となりました。町の重要な自主財源であるふるさと納税寄附金については、8 億 2,600 万円と前年度同額を計上しています。また、依存財源となる地方交付税は、36 億 9,462 万円（対前年度比 3.2% 増）と増額計上しました。なお、財源不足額については、財政調整基金からの繰入金 4 億 280 万円を計上しています。

その他の歳入、増減理由等については予算分析資料をご覧ください。

## ○一般会計【歳出】

歳出予算を目的別にみると、商工費、教育費が大幅増となっています。主な要因としては、青山剛昌ふるさと館再整備事業に 25 億 7,921 万円、中央公民館大栄分館建替事業に 11 億 6,158 万円を計上したことが主な要因です。また、物価高対策として、水道使用料（基本料金）を 6 か月間減免するため水道事業会計繰出金に 4,912 万円計上したほか、脱炭素先行地域事業などの環境施策、震災に強いまちづくり促進事業などの災害対策、乳幼児おむつ給付事業などの子育て支援策など、住民のニーズや喫緊の課題解決に特化した予算計上を行いました。

重点施策事業及び主要事業は（２）のとおりです。その他、主な支出、増減要因等については予算分析資料をご覧ください。

## （２）令和 8 年度重点施策及び主要事業（まちづくりビジョン部門別）

### 地域資源で稼ぎ賑わうまちづくり（産業・観光・企画）

**新◆ローカル 10,000 プロジェクト事業 1,500 万円**

町の課題解決につながる事業者の取組を支援します。

**拡◆ともに目指す！担い手支援事業 3,235 万円**

規模拡大や経営改善を目指す農家の、機械等の導入を支援します。

◆集落営農体制強化支援事業 525 万円

集落営農組織の強化を図るため、機械等の導入を支援します。

◆農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業 307 万円

農業における省力・軽労化や労働力の確保に向け、必要な農業用機械等の導入を支援します。

**拡◆まちの新たな賑わい創出支援事業 566 万円**

宿泊施設の誘致に向けて、滞在型観光ビジョンを策定します。また、電動モビリティ導入の実証実験を行います。

◆観光振興事業 4,915 万円

北栄町を県内外に PR するほか、ふるさと館再整備を見据えて、町の稼ぐ力を強化するために、新規商材開発や観光産業拡大、地域内消費額増加などに取り組みます。

◆青山剛昌ふるさと館再整備事業 25 億 7,921 万円

令和 9 年春のオープンに向けた各種準備を行います。

### 生涯学び未来を育てるまちづくり（教育・生涯学習・子育て・文化・スポーツ）

**新◆こども政策推進事業 161 万円**

子どもに関する取組や政策を進めていくためのこども計画を策定します。

**新◆利用者支援事業 368 万円**

母子保健機能と児童福祉機能を併せ持つこども家庭センターを設置し、複雑化した支援ニーズに対応する支援を行います。

**新◆乳幼児おむつ給付事業 615 万円**

乳幼児(0.1.2 歳児)におむつを給付し、保護者の経済的負担や保育士の業務効率化を図ります。(未入園児には毎月配布を行います。)

**新◆大栄中学校屋上・外壁等改修事業 647 万円**

大栄中学校の屋上・外壁等改修工事に向けて、校舎の耐力度調査を実施します。

**拡◆学校給食費の保護者負担軽減 4,404 万円**

物価高騰による緊急対応として、中学校給食費の単価アップ分を町で負担します。また、小学校給食費については、国の施策による負担軽減を実施します。

**◆中央公民館大栄分館建替事業 11 億 6,158 万円**

中央公民館大栄分館建替整備事業の最終年度として、工事完成のほか、開館の準備・調整を行います。

**誰一人取り残さないまちづくり（人権・福祉・健康・男女）**

**◆外出支援サービス事業 2,305 万円**

高齢者等の交通手段を確保し、長年住み慣れた地域での社会生活を支援します。

**◆自立支援給付事業 3 億 8,831 万円**

障がい児者が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、地域の特性や本人の状況に応じた柔軟な支援を実施します。

**拡◆感染症等予防事業 6,627 万円**

定期予防接種の実施及び任意予防接種に対する助成を行い、疾病の発症及び重篤化を予防します。また、新たに RS ウイルス感染症に対する母子免疫ワクチンの接種を開始します。

**拡◆母子衛生事業 1,609 万円**

若者層の健康状態の把握と将来の結婚・出産等を含む将来設計のため、プレコンセプションケア健診の取り組みを実施します。

**安全で持続可能なまちづくり（環境・インフラ・安全・生活）**

**新◆水道料金の減免（水道事業会計繰出金事業） 4,912 万円**

物価高における生活者支援として、水道料金（基本料金）を 6 ヶ月間減免します。

**拡◆災害対策事業 1,905 万円**

備蓄等により、災害発生時に適切な対応ができる体制を整えるとともに、ハザードマップを更新します。

**◆脱炭素先行地域事業 1 億 7,857 万円**

脱炭素先行地域選定により省エネ・再エネ事業をさらに推進するとともに地域課題の解決につなげます。

**拡◆震災に強いまちづくり促進事業 2,482 万円**

地震時における住宅・建物等の倒壊による被害から町民の生命、身体及び財産を保護するため、住宅等の耐震化の目標を設定し、耐震診断、設計及び改修を促進します。併せて、危険なブロック塀の撤去等を実施します。

**人と人とのつながりを育むまちづくり（コミュニティ・町政・交流・移住定住）**

**拡◆若者活躍支援事業 2,322 万円**

将来を担う若者応援のための補助や、活動拠点となる旧中央保育所の施設改修を行います。

**拡◆北栄暮らし支援事業（移住定住促進） 3,544 万円**

北栄町の魅力 PR、助成事業の情報提供、住宅取得補助・仕事等のマッチング等を行うことで移住・定住を推進し、人口増加に繋がります。

◆地域の人事部事業 1,278 万円

地域における雇用拡大や、地域の認知度の向上を図るため、関係機関が連携し人材確保、育成、定着を目指す取り組みを実施します。

拡◆二地域居住等促進事業 775 万円

特定居住促進区域である由良地区の空き家調査を強化し、利用可能な物件の掘り起こしを進め、なりわいづくりや住まいの確保を図る体制を整備します。

**健全な財政運営**

◆ふるさと北栄基金事業 8 億 2,693 万円

ふるさと納税返礼品の充実・拡充により、自主財源の確保に取り組みます。

拡◆戸籍及び住民登録事務事業（住民票の「コンビニ交付サービス」） 312 万円

住民票等のコンビニ交付サービスを開始します。（令和 9 年 1 月開始予定）